

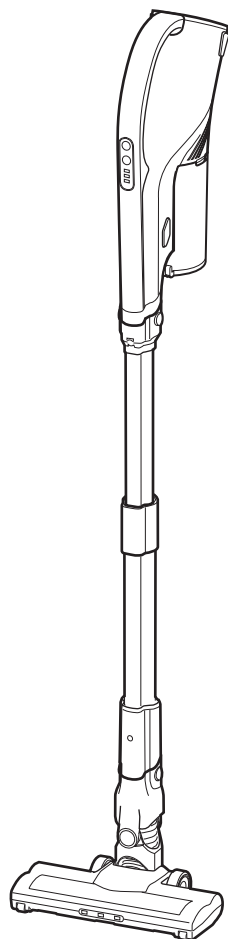
取扱説明書

AQUA

コードレススティッククリーナー

家庭用 (業務用としては使用しないでください)

品番 AQC-PX1R



もくじ

安全上のご注意	2~5
使用上のご願い	5
各部のなまえ	6
充電のしかた	7
ご使用前の準備	8~9
運転のしかた	10
ゴミの捨てかた	11
お手入れ	12~15
故障かな?と思ったとき	16~17
消耗品	17
仕様	18
電池の交換と廃棄について	18
保証とアフターサービス	19
お客さまご相談窓口	19
保証書	裏表紙

このたびはお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
また本書は保証書も兼ねています。必ず、お買い上げ日・お客様名・販売店名などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証書付
(裏表紙)

日本国内専用
Use only in Japan

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害・財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。

- 表示の説明（取り扱いを誤った場合に生じる危害・損害の程度を示します）
- 図記号の説明

 危険	「死亡、または重傷を負う可能性が高い内容」を示します。		「危険」「警告」「注意」を促すことを示します。
 警告	「死亡、または重傷を負う可能性がある内容」を示します。		してはいけないこと「禁止」を示します。
 注意	「軽傷や物的損害が発生する可能性がある内容」を示します。		しなければならないこと「指示」を示します。

警告



指示

●異常・故障時にはすぐに使用を中止する

(火災・感電・けがの原因)

異常・故障例

- ・ 運転入・切ボタンを押しても運転しない。
- ・ ACアダプターやコードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・ 運転中、ときどき止まる。
- ・ 運転中、異常な音が出る。
- ・ 本体や電池が変形していたり、異常に熱い。
- ・ こげくさい臭いがする。
- ・ 部品が破損している。

すぐに運転・充電を停止し、電池を本体から取り外し、ACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはお客さまご相談窓口にて点検・修理をご依頼ください。

●本製品は安全に使用できる環境下かつ安全な使いかたと危険性を理解している方の指示監督のもとで使用する

(けが・やけど・感電の原因)

特にお子様遊ぶことがないようにご注意ください。



禁止

●ACアダプターやコードが傷んだり、熱くなったときや、コンセントの差し込みがゆるい場合は使わない

(火災・感電・けが・ショートの原因)

ACアダプターは根元まで確実に差し込んでください。

●コードを傷付けない

(火災・感電・ショートの原因)

- ・ 加工しない
- ・ 熱器具に近づけない
- ・ 引っ張ったり、重いものをのせたり、はさんだりしない
- ・ 無理に曲げたり、ねじったり、束ねて通電したりしない

●専用のACアダプターは、AQC-PX1R以外の充電式電池、または使い切り電池の充電などには使用しない

(液漏れ・発熱・発火・破裂・故障の原因)



禁止

●専用のACアダプター以外は使用しない

(火災・感電・故障の原因)

●本体の各端子間を金属などで接続しない

(感電・ショート・発火・故障の原因)



指示

●電源は交流100Vのコンセントを使用する

(火災・感電の原因)

●ACアダプターは根元まで確実に差し込む

(感電や発熱による火災の原因)

●ACアダプターの刃や刃の取り付け面にホコリが付いた場合は、乾いた布で拭き取る

(ACアダプターにホコリがたまると、湿気などで、絶縁不良による火災の原因となります)

警告



指示

- お手入れをするとき、点検をするときは、必ず運転・充電を停止し、ACアダプターをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)



禁止

- ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない
(感電・けがの原因)



禁止

- 幼児の手の届くところには置かない
(事故・感電・けがの原因)
- 高温の場所(火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)やホコリの多い場所、油煙の当たる場所で使用・保管しない
(発熱・発煙・破裂・発火・故障の原因)



禁止

- 本体やACアダプターを落としたり、強い衝撃を与えたりしない
(感電・発熱・火災・故障の原因)



禁止

- ACアダプターの上に可燃物をのせたり、覆ったりしない。また、熱のこもる場所で使用しない
(異常発熱・発火・火災・故障の原因)



禁止

- 水洗いや、風呂場・屋外では使用しない(水洗いできる部品を除く)
(ショート・感電・故障の原因)
- 浴室の近くなど湿気の多いところや、水にぬれる場所で充電・使用しない
(感電・発火・異常発熱・故障の原因)
- ぬれている部品(ダストカップ・サイクロンカップ・フィルター・2WAYノズル・回転ブラシなど)は使用しない
(感電・発火・故障の原因)



禁止

- 次のようなものは、絶対に吸わない
(火災・感電の原因)
 - ・アルミニウム、マグネシウム、チタン、亜鉛などの爆発性粉じん
 - ・ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料などの引火性のものや、水、油、薬品などの液体
 - ・たばこの吸いから、灰などの高温のものや、高速切断機、グラインダー、溶接機などから発生する火花を含む粉じん
 - ・石こう、セメントなどの粉じん
 - ・鉄粉、カーボンなどの可燃性、導電性粉じん
 - ・ガラス、ピン、針、つまようじなどの鋭利なもの
 - ・ペットなどの排泄物が付着したもの
- ダストカップを外したまま運転しない
(事故・故障の原因)



禁止

- 充電完了直後は、電池の充電端子、およびACアダプターのプラグには触れない
(やけどの原因)
- 運転中は床用ノズルの回転ブラシや本体の吸込口、排気口には触れない
(けがの原因)
特にお子様にはご注意ください。



禁止

- 改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
(火災・感電・けがの原因)
修理は、お買い上げの販売店またはお客さまご相談窓口にご相談ください。
- 本体の排気口やすき間に指や金属物・異物を入れない
(感電・けが・故障の原因)
- 可燃性の液体・ガス・粉塵のある場所で使用しない
(発火・爆発の原因)

注意



禁止

- 火気に近づけない
(本体が変形し、ショート・発火・故障の原因)
- 人やペットに向けて使用しない
(けが・事故の原因)



指示

- フィルターを必ず取り付ける
(火災・故障の原因)
純正のフィルターを正しく取り付けないと、モーターや電気部品の発熱・発火・故障・異常音・吸引力低下の原因となります。

⚠ 注意



禁止

- ACアダプターに液体を付着させない

(感電・ショート・過熱による変形・発火・故障の原因)

- 吸込口をふさいで長時間運転しない

(過熱による本体の変形・発火・故障の原因)

- 排気口はふさがない

(過熱による本体の変形・発火・故障の原因)



指示

- ACアダプターを抜くときは、コードを持たずに必ずACアダプターを持って引き抜く

(感電やショートによる発火の原因)



指示

- 長時間使わないときは、ACアダプターをコンセントから抜く

(絶縁劣化による火災・感電の原因)



禁止

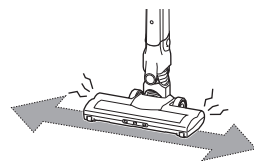
- 大きなゴミを吸込ませない

(過熱による本体の変形・発火・故障の原因)
お菓子やたばこの包み紙など(フィルム状のようなもの)を吸わせると、ダストカップ内部に詰まり、ゴミを吸わなくなったり、ゴミ漏れのおそれがあります。

- 充電中、使用中に壁に立て掛けて放置しない

転倒により、けがや故障・破損のおそれがあります。

- 床用ノズルを横方向に引きずらない、強く押しつけない



電池について

⚠ 危険



禁止

- 端子同士を金属類で接続しない。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない

(液漏れ・発熱・発火・破裂の原因)

- 専用のACアダプター以外使用しない。

(液漏れ・発熱・発火・破裂・故障の原因)

- 火の中に投入したり、加熱しない

(液漏れ・発熱・発火・破裂の原因)



禁止

- 電池を分解・改造しない

(液漏れ・発熱・発火・感電・破裂の原因)
液漏れ・破裂・過電流や充電制御ができなくなり、たいへん危険ですのでおやめください。



指示

- 電池の内部から漏れた液が目に入った場合、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

(目に障害を与える原因)

⚠ 警告



禁止

- 電池の液漏れ・変色・変形・その他、今までと異なることに気付いたときは使用しない

(発熱・発煙・破裂・発火の原因)

- 電池を落下させたり衝撃を与えない

(液漏れ・発熱・発火・破裂・故障の原因)

- 幼児の手の届くところには置かない

(事故・感電・けがの原因)



禁止

- 電池に水や海水をかけたり、水中に入れたりしない

(液漏れ・発熱・発火・破裂・故障の原因)



指示

- 電池の内部から漏れた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流す

(皮膚がかぶれたりする原因)

警告



禁止

- めれた手で電池を触らない
(発熱・発火・感電・故障の原因)



禁止

- 電池は普通のゴミと一緒に捨てない
(発火・環境破壊の原因)
製品の廃棄について、詳しくは 18 ページをご参照ください。

注意



指示

- 本体が異常に熱くなっている場合、冷えるまで待ってから交換する
(やけどの原因)
- 室温が約5~35℃の環境で充電する
正しく充電されず、充電時間が長くなる場合があります。また、電池劣化の原因となります。



指示

- 所定の充電時間を大幅に超えても充電が完了しない場合は、ACアダプターをコンセントから抜き、お客さまご相談窓口にご相談ください。

使用上のお願い

本製品を快適、安全にご使用いただくため、以下の注意事項をよくお読みください。

電池について

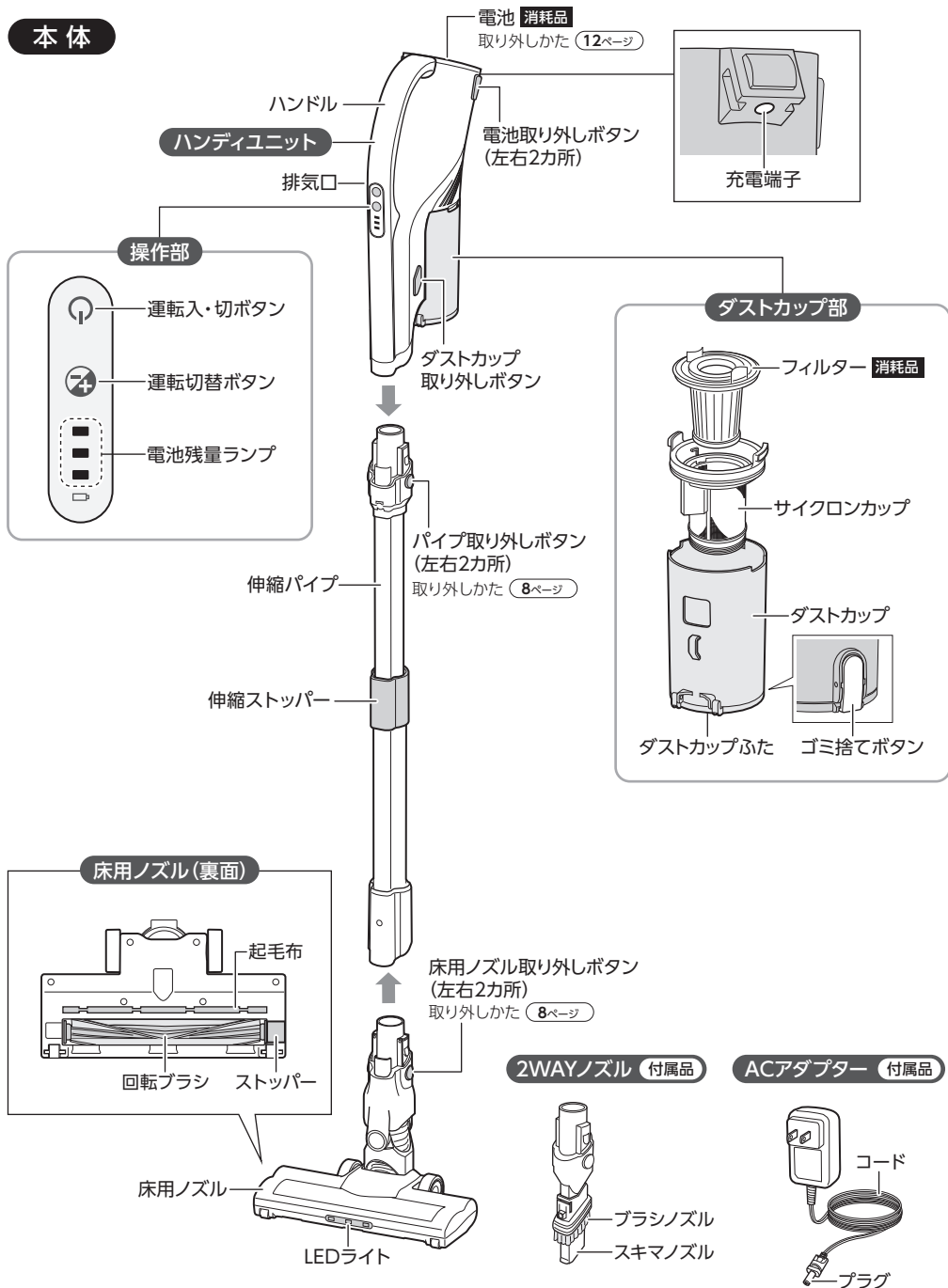
- 充電中は本体やACアダプターが熱くなりますが、異常ではありません。
- 初めてご使用になるときや長時間使用しなかった場合は、電池が過放電になっていて、使用時間が短くなる場合があります。ご使用前に必ず充電してください。
- 電池のリサイクルにご協力ください。電池はリサイクル可能な貴重な資源です。「電池の交換と廃棄について (18ページ)」をご参照ください。

使いかたについて

- フィルターやダストカップ部は必ず取り付けてご使用ください。
- 2WAYノズルを取り付けるときは、運転を停止してから行ってください。
- 使用するときは、床用ノズルまたは2WAYノズルを取り付けて使用してください。取り付けずにお掃除をすると、本体やハンディユニットの先端が摩耗し、接触不良や破損の原因となります。
- 充電中は運転できません。
- 運転中は吸入口、排気口をふさがないでください。
- 大きめの紙片や包装用フィルムなどは、お掃除の前にあらかじめ拾っておいてください。吸入口通路やダストカップ内部に詰まる場合があります。
- ピアノなどの光沢のあるところでは使用しないでください。傷が付くおそれがあります。
- ゴミは、ダストカップのゴミ捨て目印(MAXライン) を超える前に捨ててください。
- 本体を持ち運ぶときは、ハンドルを持って持ち運んでください。
- 本製品では、運転に異常があると保護機能がはたらきます。「保護機能について (10ページ)」をご参照ください。
- 電池の温度が高くなったときは、電池の過熱を防ぐため、本体が自動的に停止することがあります。涼しい場所でしばらく放置してください。
- ご使用中に本体があたたかくなりますが、制御回路に電流が流れたり、モーターの動作による熱によるもので、異常ではありません。
- ACアダプターのコードの破損やヒューズの溶断などは修理できません。お買い上げの販売店で新しいACアダプターをお買い求めください。
- お手入れを行うときは、必ず運転・充電を停止し、各部が冷えてから行ってください。

各部のなまえ

本体



充電のしかた

- 充電の目安は約3.5時間です。(充電時間は温度や電池の状態により若干のバラつきがあります)
- ※初めてご使用になるときや、電池残量がないときは3.5時間以上充電する場合があります。

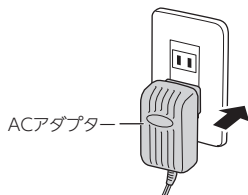
注意

- 室温が約5～35℃の環境で充電してください。
- 所定の充電時間を大幅を超えても充電が完了しない場合は、ACアダプターをコンセントから抜き、お客さまご相談窓口にご相談ください。
- ACアダプターのコードを本体に巻きつけたり、束ねたりしないでください。発火・火災・事故の原因となります。

ご注意

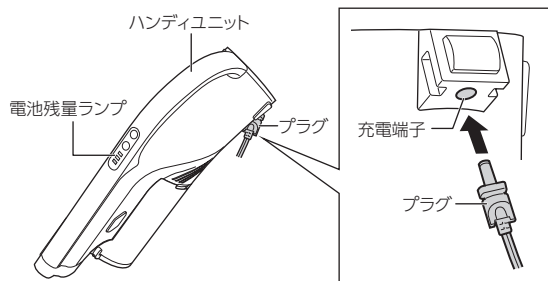
- 充電するときは、掃除機を安定したところに置いて充電してください。壁などに立て掛けたり、不安定な状態で充電すると転倒のおそれがあります。

1 ACアダプターをコンセントに差し込む

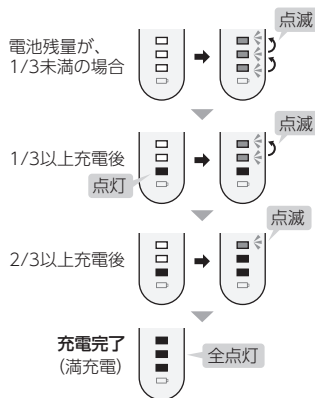


2 ACアダプターのプラグを、ハンディユニットの充電端子に接続する

- 電池残量ランプが点滅(点灯)し、充電が開始されます。
- 電池残量ランプがすべて点灯に切り替わると充電完了です。
- 充電が完了したらACアダプターを抜いてください。



充電中の電池残量ランプ表示について



※充電完了後、30分経過すると全消灯します。

お願い

- ハンディユニットの充電端子に触れないでください。充電完了直後は熱くなりますが、異常ではありません。
- 約2か月に1回は満充電になるまで充電してください。電池残量のない状態で保管すると電池の性能や寿命の低下の原因となります。
- 本製品を長時間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いて保管してください。

お知らせ

- 充電中は、運転できません。
- 充電中は、本体やACアダプターが熱くなりますが、異常ではありません。

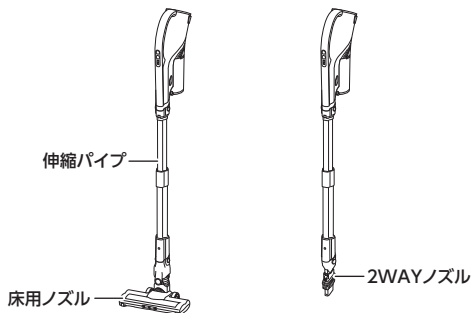
ご使用前の準備

- 使用場所に合わせてスティッククリーナーまたはハンディクリーナーを使い分けてください。

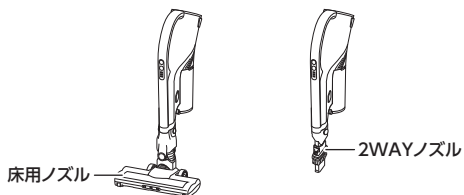
ご注意

- ・ 組み立てるときは、電源を入れないでください。
- ・ 伸縮パイプ/床用ノズル/2WAYノズルは確実に接続してください。ご使用中に落下するおそれがあります。

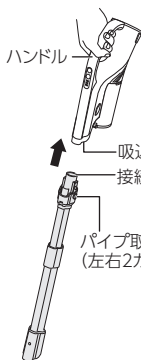
スティッククリーナーとして使用する



ハンディクリーナーとして使用する



伸縮パイプの接続と取り外しかた



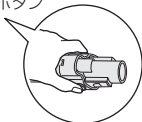
取り付けかた

伸縮パイプの接続口を、ハンディユニットの吸込口に“カチッ”と音がするまで、確実に接続してください。

取り外しかた

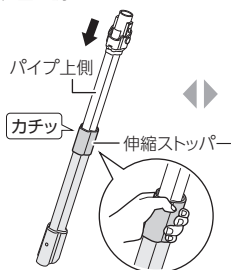
ハンディユニットのハンドルを持ち、パイプ取り外しボタンを押しながら、引き抜いてください。

パイプ取り外しボタン
(左右2カ所)



伸縮パイプの伸縮のしかた

伸縮ストッパーを握り、パイプ上側をスライドさせてお好みの位置で調整してください。



カチッ

指などを挟み込まないように注意してください。

床用ノズル・2WAYノズルの接続と取り外しかた

※2WAYノズルも同様の手順で接続・取り外しを行ってください。

取り付けかた

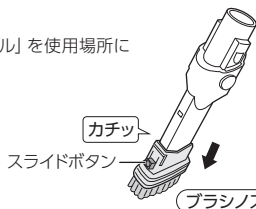
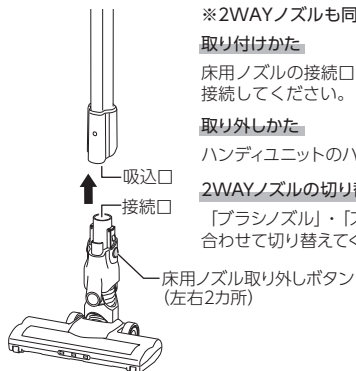
床用ノズルの接続口を、伸縮パイプまたはハンディユニットの吸込口に“カチッ”と音がするまで、確実に接続してください。

取り外しかた

ハンディユニットのハンドルを持ち、床用ノズル取り外しボタンを押しながら、引き抜いてください。

2WAYノズルの切り替えかた

「ブラシノズル」・「スキマノズル」を使用場所に合わせて切り替えてください。



スライドボタンを
押して切り替える

カチッ

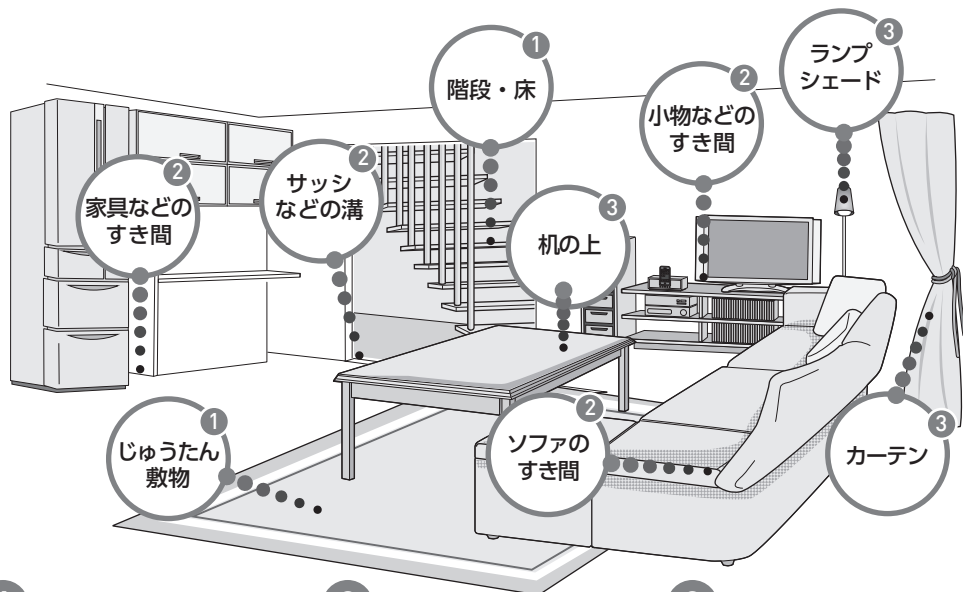
ブラシノズル

スキマノズル

場所に合わせたお掃除をする

ご注意

- 大きめの紙片や包装用フィルムなどは、お掃除の前にあらかじめ拾っておいってください。吸込口通路やダストカップ内部に詰まる場合があります。
- 水などの液体を吸わせないでください。故障や感電、火災のおそれがあります。
- 掃除するときは軽くゆっくり動かしてください。強く押しつけると床面や家具に傷をつける原因となります。

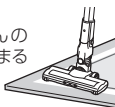


1

床用ノズル

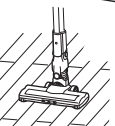
マット、じゅうたんなど
「強」運転

毛足の長いじゅうたんの
場合、回転ブラシが止まる
場合があります。



床、階段、畳など
「標準」運転

畳・フローリングは、
目に沿って軽くすべ
らせてください。



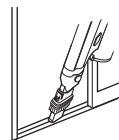
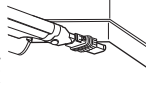
ソファの下などの暗い場所では、
床用ノズルのLEDライトが便利です。

2

スキマノズル

部屋のすみ、
家具、小物など
のすき間

床などには強く押し
し付けしないでくだ
さい。傷が付くお
それがあります。



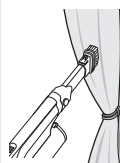
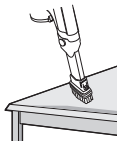
サッシの溝など
溝に沿ってすべら
してください。
吸込口が狭いの
で大きなゴミは
手で取り除いてく
ださい。

3

ブラシノズル

テーブルや
机の上、小物など

小物などには強く
押し付けしないでく
ださい。傷が付く
おそれがあります。



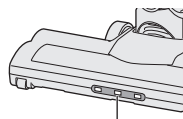
カーテンや
ランプシェードなど
カーテンなどの布
類をお掃除する際
はブラシのお手入
れを行ってからご使
用ください。

回転ブラシの安全機能について

- 床用ノズルの回転ブラシに糸などがからみ付くなどの負荷がかかると、**回転ブラシロック保護機能**のはたらきにより回転部が停止します。回転ブラシロック保護機能がはたらくと、LEDライトが消灯します。

※ 回転ブラシロック保護機能を解除する場合は一度運転を停止し、糸がらみなどを取り除いてから再度運転を開始してください。(15ページ)

※ 回転ブラシロック保護機能がはたらいても、吸引運転は継続します。



LEDライト

運転のしかた

- 連続運転時間は約50分間です。(新品、満充電、「標準」運転時。「強」運転時は約10分間)
- 電池の容量は徐々に減少しますので、連続運転時間は短くなっていきます。

ご注意

- 本製品は自立しません。壁などに立て掛けたり、不安定な状態で放置しないでください。転倒のおそれがあります。
- 運転中は必ずダストカップ部を取り付けてご使用ください。また、運転中はダストカップ部を取り外さないでください。
- 異物を吸込んだときはすぐに運転を停止してください。
- フィルターが目詰まりした状態で使用し続けると、故障の原因となります。定期的にお手入れを行ってください。(13ページ)
- 運転中は吸込口、排気口をふさがないでください。故障の原因となります。
- ノズルを接続せずに、ハンディユニットや伸縮パイプの先端で吸引しないでください。先端の摩耗などによる接触不良や破損の原因となります。
- ゴミは、こまめに捨ててください。

掃除を始める

ハンドルを持ち、電源入・切ボタンを押す

- モーターが回転し、吸引力「標準」で運転を開始します。
- 運転中は電池残量ランプが点灯し、電池の残量を表示します。電池残量ランプが1つ点灯になると電池残量が少なくなっています。早めに充電してください。「充電のしかた(7ページ)」
- 床用ノズルを接続している場合は、回転ブラシが回転し、LEDライトが点灯します。

※充電中は運転できません。

電池残量ランプについて

電池の残量をランプ表示でお知らせします。

満充電



全点灯

残り2/3以下



2つ点灯

残り1/3以下

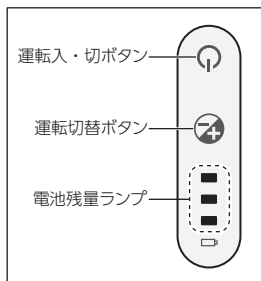


1つ点灯

異常時



上・下ランプが点滅



ハンドル

※ご使用中に異常が生じたときは、「故障かな?と思ったとき(16~17ページ)」をご参照ください。

保護機能について

回転ブラシロック保護機能…回転ブラシに糸などがからみ付いて、正常に回転できない場合に回転ブラシの回転を停止します。からみついた糸などを取り除いてください。

ゴミ詰まり保護機能…吸込口やダストカップ内にゴミなどが詰まり、正常に吸引できない場合に運転を停止します。詰まっているゴミなどを取り除いてください。

吸込力を切り替える

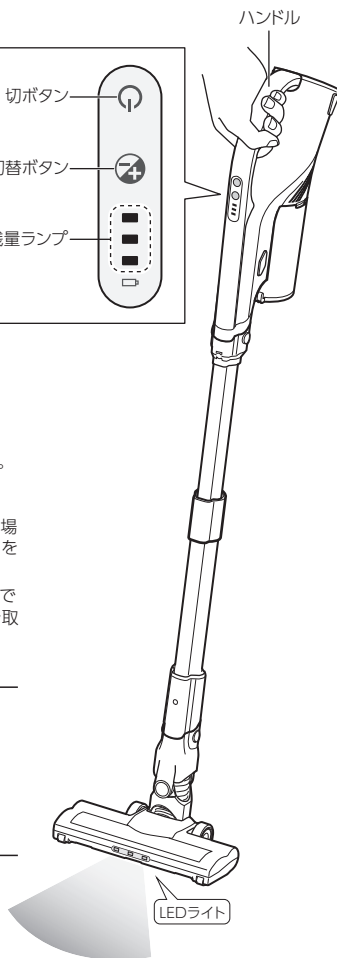
運転切替ボタンを押す

- 押すたびに「強」と「標準」が切り換わります。
- ※運転開始の吸引力は「標準」です。

掃除を終わる

電源入・切ボタンを押す

- 電池残量ランプが消灯し、運転が停止します。
- ※電池残量が少ない場合は充電してください。「充電のしかた(7ページ)」



ゴミの捨てかた

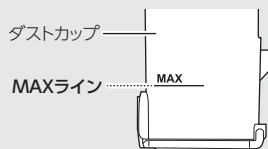
- お掃除が終わったらこまめにゴミを捨ててください。

ご注意

- ゴミを捨てるときは、必ず運転を停止した状態で行ってください。
- ゴミは、ダストカップのゴミ捨て目印(MAXライン) を超える前に捨ててください。
- フィルターが目詰まりした状態で使用し続けると、故障の原因となります。

定期的にお手入れを行ってください。(13ページ)

※ゴミの溜まりかたはゴミの種類によって異なります。

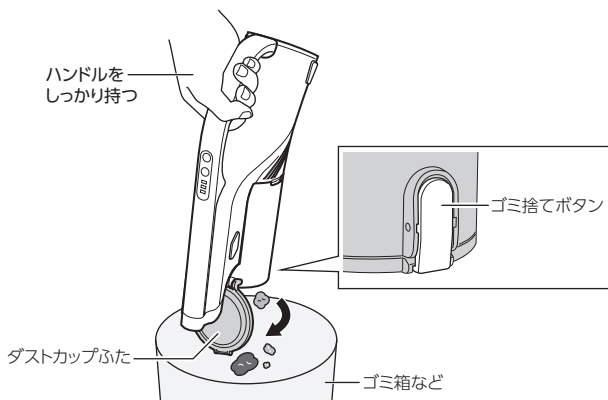


お願い

- ゴミやホコリが取れないときは、ダストカップを取り外してゴミを取り除いてください。(13ページ)
- ダストカップ内部の汚れが気になるときは、ダストカップ部を取り外し、お手入れを行ってください。(13ページ)

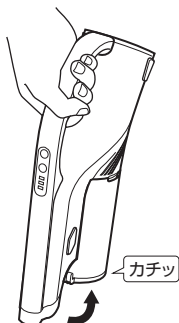
1 ゴミ箱などの上で、ゴミ捨てボタンを押す

- ダストカップふたが開き、ゴミが落ちます。
 - ダストカップ部を取り外してからゴミを捨てる場合は、13ページに従ってダストカップ部の取り外し/取り付けを行ってください。
- ※新聞紙を敷くなど、ゴミの飛び散りに注意して捨ててください。



2 ダストカップふたを閉じる


- “カチッ”と音がするまで確実に閉じてください。



お手入れ

警告 ・お手入れを行うときは、必ずACアダプターをコンセントから抜き、運転・充電を停止してから行ってください。

ご注意

- ・シンナー・ベンジン・アルコール・漂白剤・研磨剤入り洗剤などは使わないでください。変質、変色の原因となります。
- ・  このアイコン表示がある部品は、絶対に水洗いや水拭きをしないでください。

*お手入れはこまめに行ってください。

ハンディユニット・伸縮パイプ・ACアダプター・電池

●お手入れの目安：吸引力の低下や汚れが気になるとき

表面の汚れを乾いた柔らかい布で拭き取り、吸気口・排気口・充電端子に付着したホコリや汚れを取り除く

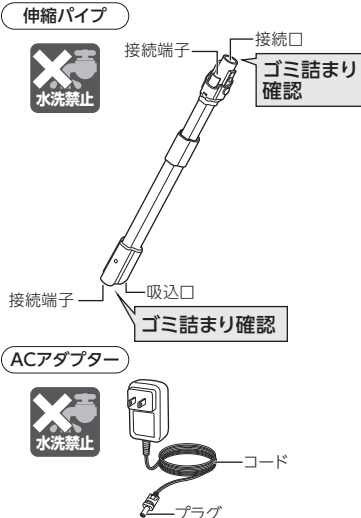
- 吸気口・排気口についたホコリやゴミは取り除いてください。ホコリやゴミが付着したまま使用すると故障の原因となります。
- 充電端子・接続端子にホコリがたまると、湿気などで、絶縁不良による火災の原因となります。

吸込口や接続端子に付いた汚れを乾いた柔らかい布で拭き取る

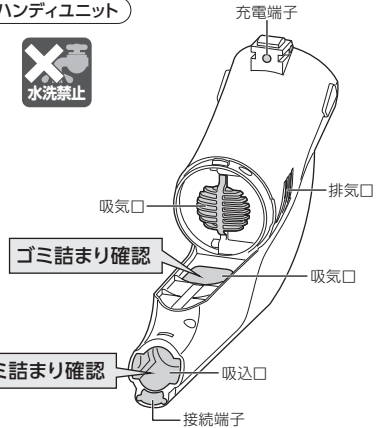
- 接続端子にホコリが付着したまま使用すると接触不良や故障の原因となります。
- 伸縮パイプ内に詰まったゴミは取り除いてください。

ACアダプターの刃や刃の取り付け面、プラグにホコリが付いた場合は、乾いた布で拭き取る

- ACアダプターの刃やプラグにホコリがたまると、湿気などで、絶縁不良による火災の原因となります。



ハンディユニット



電池の周りや端子部に付いた汚れを乾いた柔らかい布で拭き取る

- | | |
|-----------|---|
| 危険 | ・端子同士を金属類で接続しないでください。液漏れ・発熱・発火・破裂の原因となります。 |
| 警告 | ・電池を落下させたり衝撃を与えないでください。液漏れ・発熱・発火・破裂・故障の原因となります。 |

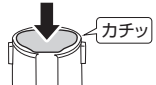
電池の取り外しかた

- ① 電池を上向きにして、電池取り外しボタンを押す・電池が飛び出します。
- ② 電池をゆっくり引き出す



電池の取り付けかた

電池をハンディユニットに差し込み、「カチッ」と音がするまで押し込む



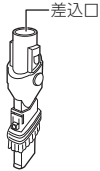
2WAYノズル

● 吸引力の低下や汚れが気になるとき

水または水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼって拭いたあと、洗剤を拭き取る汚れが落ちにくいときは、水洗いをする

- ホコリやゴミが付着したまま使用すると吸込力の低下や、故障の原因となります。

2WAYノズル



ご注意

- 水洗いしたあとは、水をよく切って十分に陰干ししてください。濡れたまま使用すると、感電・発火・故障の原因となります。特に、2WAYノズルの差入口は十分に陰干ししてください。
- 直射日光のあたる場所や、ドライヤーなどで乾燥しないでください。

ダストカップ部

● お手入れの目安：ゴミや汚れが溜まったとき

ゴミやホコリを取り除き、汚れがひどいときは水洗いをする

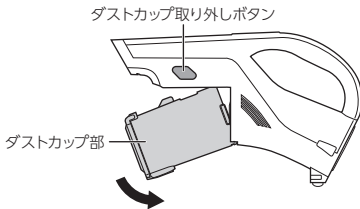
- 下記の手順に従って、ダストカップ部を分解してお手入れを行ってください。

ダストカップ部の分解・組み立てかた

※ ゴミが飛び散る場合がありますので、新聞紙などを敷いて取り外してください。

1 ダストカップ取り外しボタンを押し、ダストカップ部を取り外す

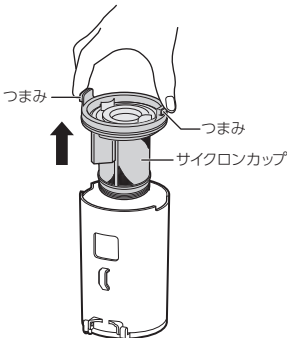
※ダストカップ部を支えながら、落下しないように取り外してください。



ご注意

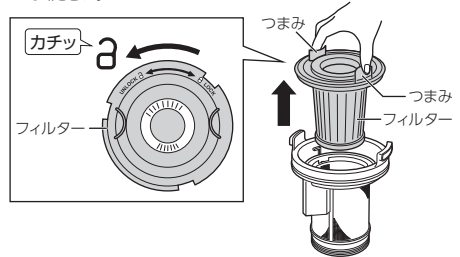
- 運転中にダストカップ部を取り外さないでください。ゴミが飛び散ったり、けがや故障の原因となります。

2 サイクロンカップのつまみ (2カ所) を持ち、ダストカップから引き抜く



3 フィルターを「a (ロック解除)」方向に回し、サイクロンカップから引き抜く

- フィルターのつまみ (2カ所) をつまみ、「カチッ」と音がするまで回してください。



4 各部品のお手入れを行う

- 付着したゴミやホコリを取り除き、汚れが落ちにくいときは、水洗いをしてください。水洗いをしたあとは、水をよく切って十分に陰干ししてください。

※ フィルターは消耗品です。お手入れをしても吸引力が弱くなってきたら交換してください。(保証期間内でも有料です)



ダストカップ

サイクロンカップ

フィルター



お願い

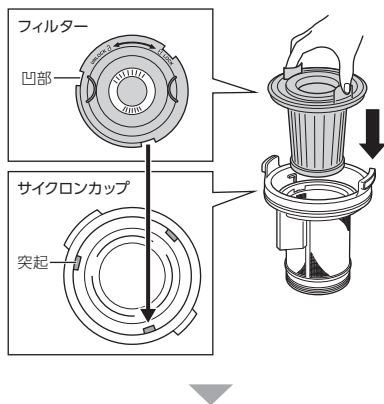
- 特にフィルターは汚れやすいので入念にお手入れしてください。

ご注意

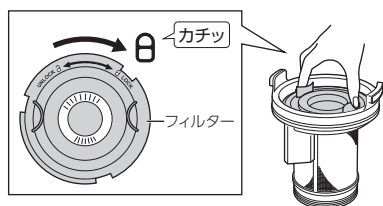
- 各部品を濡れたまま取り付けしないでください。感電・発火・故障の原因となります。
- 直射日光のあたる場所や、ドライヤーなどで乾燥しないでください。

5 フィルターをサイクロンカップにはめ込み、「**θ** (ロック)」方向に回す

- フィルター凹部をサイクロンカップの突起に合わせてはめ込んでください。

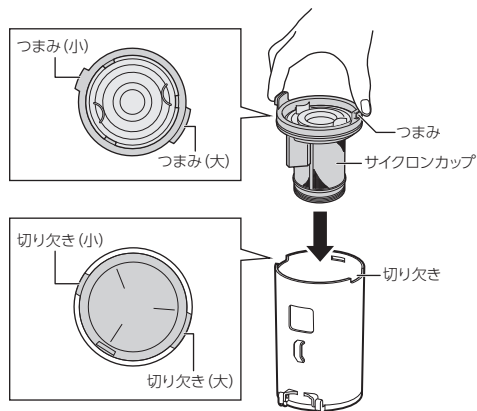


- フィルターのつまみ (2カ所) をつまみ、「カチッ」と音がするまで回してください。



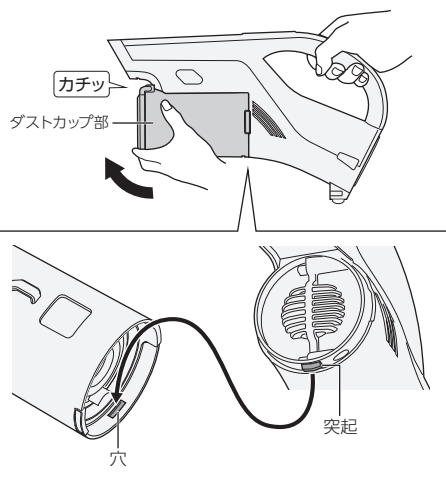
6 サイクロンカップをダストカップに取り付ける

- サイクロンカップのつまみ (大・小) と、ダストカップの切り欠き (大・小) を、正しく合わせてはめ込んでください。



7 ダストカップ部をハンディユニットに取り付ける

- ハンディユニットの突起をダストカップの穴に合わせて差し込み、「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。
※ フィルターは、必ず取り付けてください。



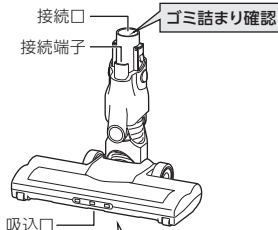
床用ノズル

● 吸引力の低下や毛ゴミがからみ付いたとき、汚れが気になるとき

表面や吸込口・接続端子に付いた汚れを乾いた柔らかい布で拭き取る

- 床用ノズル内部にゴミが詰まったり、回転ブラシにゴミや糸などが巻きついた場合は下記に従って回転ブラシを取り外し、お手入れを行ってください。
- 起毛布に付着したホコリや汚れを取り除いてください。
- 車輪や回転ブラシ取り付け軸にゴミや髪の毛がからみついた場合は、ピンセットやハサミなどを使い、取り除いてください。
※車輪が摩耗していると床面を傷つけることがあります。

床用ノズル



警告

● 運転中は床用ノズルの回転部に触れないでください。けがや故障の原因となります。

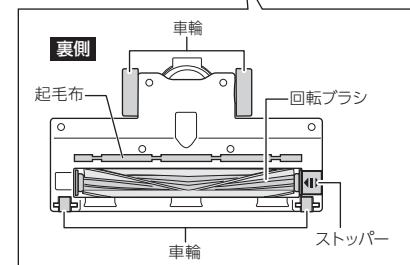
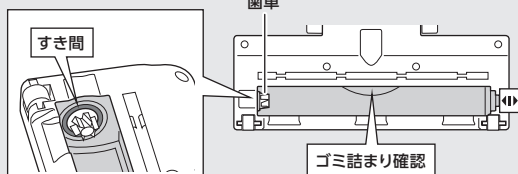
ご注意

- 回転ブラシを取り外し、風路内に詰まったゴミを取り除いてください。特にシュレッダーで裁断したゴミや大きなかまりのゴミは詰まりやすいのでご注意ください。

お願い

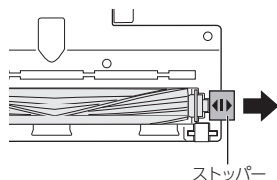
- 歯車側のすき間に髪の毛などが絡みやすくなります。先端の細いもので取り除いてください。

※毎回必ず掃除してください。

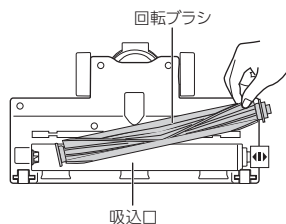


回転ブラシの取り外しかた

- ①ストッパーをスライドさせる



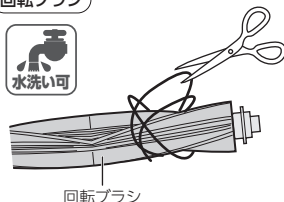
- ②回転ブラシを取り外す



回転ブラシのお手入れのしかた

- 回転ブラシにからみついた糸くずなどは、床用ノズルから取り外したあと、はさみなどで取り除く
- 汚れが落ちにくい場合は、水洗いをする

回転ブラシ

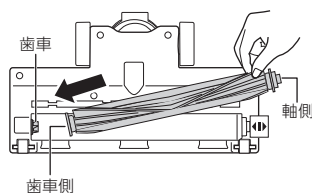


ご注意

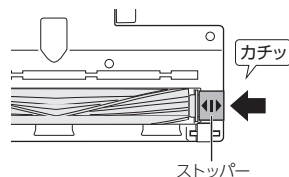
- 水洗いしたあとは、水をよく切って十分に陰干ししてください。濡れたまま使用すると、感電・発火・故障の原因となります。
- 直射日光のあたる場所や、ドライヤーなどで乾燥しないでください。

回転ブラシの取り付けかた

- ①回転ブラシの向き (歯車側/軸側)を確認して取り付ける



- ②ストッパーを“カチッ”と音がするまでスライドさせてロックする



故障かな？と思ったとき

ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
運転しない または 運転中に止まる	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池が異常に熱くなっていますか。 ➔ 電池の温度が高くなったときは、電池の過熱を防ぐため、本体が自動的に停止することがあります。涼しい場所でしばらく放置してください。 	5
	<ul style="list-style-type: none"> ● 吸込口や伸縮パイプにゴミがつまっていますか。 ➔ 保護機能が動いています。つまっているゴミを取り除き、本体が冷めてから、再び運転してください。 	10
	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップのゴミがいっぱいになっていませんか。 ➔ 保護機能がはたらいています。ダストカップのゴミを捨て、ダストカップ部のお手入れをしたあと、本体が冷めてから、再び運転してください。 	11 ・ 13
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池の取り外し、取付けを行い、再度電源入・切ボタンを押してください。 ➔ 本体がリセットされ、正常復帰します。 	12
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池を正しく取り付けていますか。 ➔ 電池を本体に“カチッ”と音がするまで確実に取り付けてください。 	12
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池残量が少なくなっていますか。(電池残量ランプが消灯している) ➔ 充電してください。 	7
	<ul style="list-style-type: none"> ● 充電中ではありませんか。 ➔ 充電中は運転できません。ACアダプターを本体から抜いてください。 	7
運転中に電池残量ランプが 点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ● 吸込口、ノズルの先をふさいでいませんか。 ➔ 異物を取り除いてください。 	12
充電ができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池の寿命ではありませんか。 ➔ 電池を交換してください。 	18
	<ul style="list-style-type: none"> ● 専用のACアダプターを使っていますか。 ➔ 専用のACアダプターを使ってください。 	7
	<ul style="list-style-type: none"> ● ACアダプターが確実に差し込まれていますか。 ➔ ACアダプターがコンセントに確実に差し込まれているか、またACアダプターのプラグが充電端子に差し込まれているか確認してください。 	7
	<ul style="list-style-type: none"> ● ACアダプターの刃やプラグ、電池の充電端子に異物が付着していませんか。 ➔ お手入れを行ってください。 	12
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池を正しく取り付けていますか。 ➔ 電池を本体に“カチッ”と音がするまで確実に取り付けてください。 	12
満充電にしても 運転時間が短い	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池の寿命ではありませんか。 ➔ 電池を交換してください。 	18
	<ul style="list-style-type: none"> ● 室温が5℃未満、または35℃を超えていませんか。 ➔ 室温が5℃以上35℃以下の場所で充電・運転してください。 	7
	<ul style="list-style-type: none"> ● 長時間、充電せずに放置していませんか。 ➔ 電池の性能が劣化しています。電池を交換してください。 	18
吸引力が弱くなった	<ul style="list-style-type: none"> ● ゴミがダストカップのゴミ捨て目印 (MAXライン) を超えていませんか。 ➔ ゴミを捨ててください。 	11
	<ul style="list-style-type: none"> ● 吸気口、伸縮パイプ、ダストカップ部にゴミがつまっていますか。 ➔ 吸気口、伸縮パイプ、ダストカップ部のお手入れを行ってください。 	12
	<ul style="list-style-type: none"> ● 床用ノズルの回転ブラシに大きなゴミなどが詰まっていますか。 ➔ ゴミなどを取り除いてください。 	15
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池の残量が少なくなっていますか。 ➔ 充電してください。 	7
	<ul style="list-style-type: none"> ● 吸込力が「標準」になっていませんか。 ➔ 吸込力を「強」に切り替えて運転してください。 	10
本体やACアダプターが あたたかい	<ul style="list-style-type: none"> ● 制御回路に電流が流れたり、モーターの動作による熱です。 ➔ 異常ではありません。 	5

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
ダストカップが本体に装着できない	<ul style="list-style-type: none"> ● フィルター、サイクロンカップがダストカップに正しく取り付けられていますか。 ➔ フィルター、サイクロンカップをダストカップに確実に取り付けてください。 	13
運転音が大きくなった 大きな音がる	<ul style="list-style-type: none"> ● 吸込口、ノズルの先をふさいでいませんか。 ➔ 異物を取り除いてください。 	12
	<ul style="list-style-type: none"> ● 吸込口、伸縮パイプまたはダストカップ内部に異物が詰まっていますか。 ➔ 異物を取り除いてください。 	12
	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか。 ➔ ゴミを捨ててください。 	11
	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップ部とフィルターは正しくセットされていますか。 ➔ ダストカップ部とフィルターを確実にセットしてください。 	13
	<ul style="list-style-type: none"> ● フィルター・サイクロンカップが目づまりしていませんか。 ➔ フィルター・サイクロンカップのお手入れを行ってください。 	13
床用ノズルの回転ブラシが回らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 床用ノズルに大きなゴミが詰まっていたり、回転ブラシや床用ノズルの歯車側のすき間にゴミや髪の毛、糸くずが巻き付いていませんか。 ➔ 異物を取り除き、お手入れを行ってください。 	15
	<ul style="list-style-type: none"> ● 床用ノズルは伸縮パイプまたはハンディユニットにしっかり取り付けられていますか。 ➔ “カチッ”と音がするまで確実に取り付けてください。 	8
	<ul style="list-style-type: none"> ● 回転ブラシは床用ノズルに確実に取り付けられていますか。 ➔ 回転ブラシを確実に取り付けてください。 	15
LEDライトが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 吸込口が密着するようなじゅうたんや玄関マットなどの掃除中に吸込口が吸い付いた場合に回転ブラシロック保護機能がはたらき、回転ブラシが止まることがあります。回転ブラシロック保護機能がはたらくとLEDライトが消灯します。 ➔ 一度運転を停止し、再度運転してください。 	9・10
	<ul style="list-style-type: none"> ● 床用ノズルを床面に落とすように使用していませんか。 ➔ 床用ノズルを持ち上げ、ゆっくりと床面に置くようにお掃除をしてください。 	9
	<ul style="list-style-type: none"> ● 臭いの強いゴミを吸い込んだまま放置しておくと、ゴミの臭いがすることがあります。 ➔ ゴミを捨ててください。 	11
排気口からゴミの臭いがする	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップ部が汚れていませんか。 ➔ ダストカップ部のお手入れを行ってください。水洗いしたあとは、十分乾燥させてからご使用ください。 ※フィルターが古くなったら交換してください。 	13



※上記解決方法を行っても症状が改善されない場合は、お客さまご相談窓口やお買い上げの販売店にご相談ください。
「お客さまご相談窓口 (19ページ)」

消耗品

交換時期を目安に、破損・劣化してきたら交換してください。

※表の部品は消耗品です。保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

お買い求めは、お買い上げの販売店または当社「お客様ご相談窓口 (19ページ)」にご相談ください。

部品名	品番	個数	交換時期の目安	希望小売価格
電池  AQC-LPX (W)	0530071606 (サービス扱い)	1 個	運転時間が著しく短くなったら交換時期です。 ※電池の容量は徐々に減少しますので、 運転時間は短くなっていきます。	14,300円(税込)
フィルター 	0530071596 (サービス扱い)	1 個	お手入れをしても吸引力が弱くなってきたら 交換してください。	1,760円(税込)

(希望小売価格は2024年1月現在)

仕様

品番	AQC-PX1R	
電源(ACアダプター)	入力：AC100-240V 50/60Hz 出力：27.0V 0.8A	
コード長さ(ACアダプター)	1.8m	
消費電力	約21.6W (本体充電時)	
電源方式	充電式 (バッテリー：リチウムイオン電池 22.2V 2.2Ah セル数：6)	
充電時間	約3.5時間	
連続運転時間 ^{※1}	強：約10分 標準：約50分 (新品・満充電時)	
集じん容積	約0.24L	
外形寸法	スティッククリーナー	幅 245 × 奥行き 290 × 高さ 1165 (mm)
	ハンディユニット	幅 100 × 奥行き 210 × 高さ 375 (mm)
質量 ^{※2}	スティッククリーナー：2.2kg (ハンディユニット：1.1kg含む)	

※1…電池が初期状態・満充電で周辺温度 20℃ の場合。床面の種類・使用環境によって異なります。

※2…スティッククリーナーは、ハンディユニット・伸縮パイプ・床用ノズルを含む合計質量です。

電池の交換と製品の廃棄について

⚠ 危険



禁止

- 電池は、本機以外の機器に接続しない
また、電池を分解・改造・はんだ付けした
りしない
(漏液・発熱・破裂・発煙・発火・感電・けがの原因)

お願い

- 運転中や充電中は、電池を本体から取り外さないでください。
故障・感電の原因となります。

電池の交換

- 電池は消耗品です。正しく充電しても運転時間が著しく短くなったときは、電池の寿命です。電池を交換してください。
- 電池の寿命は周囲の温度、使用頻度など、お使いの環境・条件によって異なります。
- 電池の寿命などにより、製品を廃棄せず電池のみを交換する際は、お買い上げの販売店またはお客さまご相談窓口にご相談ください。(19ページ参照)
- 製品を廃棄する場合
不要になった電池は、端子部をセロハンテープやビニールテープなどで絶縁して、お買い上げの販売店、またはリサイクル協力店へお持ちください。

リサイクルへのご協力をお願いします



Li-ion 20

リチウムイオン電池

- 本体に取り付けられている電池はリサイクル可能な貴重な資源です。これらの金属はリサイクルして再利用できます。また、再利用することは、ゴミを減らし、環境を守ることもつながります。ご使用済みの電池は捨てないで、お買い上げの販売店または、最寄りのリサイクル協力店へお持ちください。

長年ご使用のコードレス スティック クリーナーの点検を！

こんな症状はありませんか

- 運転入・切ボタンを押しても運転しない。
- ACアダプターやコードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 運転中、ときどき止まる。
- 運転中、異常な音がする。
- 本体や電池が変形していたり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- 部品が破損している。

ご使用
中止

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、すぐに運転を停止し、ACアダプターをコンセントから抜き、必ず販売店へ点検・修理をご相談ください。

保証とアフターサービス

保証書 (取扱説明書裏面)

この商品には保証書がついています。お買い上げの販売店で発行しますので、保証書の「販売店・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より1年間です。

修理サービス

使用中に具合が悪くなったときは、「故障かな?と思ったとき」→16~17ページに従って調べてください。直らないときは、電池を本体から取り外し、ACアダプターを抜いてお買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証期間中は、保証書の記載内容により販売店が修理いたします。
- 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- 保証期間がすぎているときは、修理により機能が維持できる場合、お客さまのご要望により有料修理となります。

補修用性能部品の保有期間

コードレススティッククリーナーの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- ・補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

保証期間をすぎてもご要望により有料で修理させていただきます。修理料金は、以下の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張費	ご依頼により技術者を派遣する費用です。

まずはお買い上げの販売店へご相談ください。販売店にご相談できない場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

お客さまご相談窓口

お客さまご相談窓口



■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談 〈アキュア株式会社〉

受付時間：(365日) 9:00~18:30

総合相談窓口

固定電話からは  0120-880-292
携帯電話からは  0570-040-292 (有料)



FAXでご相談される場合  0570-013-790 (有料)

家電商品の修理サービスについてのご相談 〈アキュア株式会社〉

受付時間：月曜日~金曜日 9:00~18:30

土曜・日曜・祝日 9:00~17:30

修理相談窓口

固定電話からは  0120-778-292
携帯電話からは  0570-030-292 (有料)

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関するご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。

・なお、この目的のためにアキュア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

・個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ <https://aqua-has.com/privacy/> をご覧ください。

アクア 株式会社

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1丁目11番12号

PX1R-MN01